

ユネスコ青年部員 カンボジアを語る 北高生徒に

中日新聞記事情報 2017.09.10 市民総合版 23頁 朝刊 (全327字)

【愛知県】名古屋ユネスコ協会青年部で活動する愛知教育大二年の今中麻美さんが八日、北区如来町の市立北高校国際理解コース二年の生徒三十人を前に、スタディーツアーで訪れたカンボジアでの体験を話した=写真。

生徒たちは来年二月、研修旅行でマレーシアとシンガポールを回る予定で、現在は東南アジアについて学んでいる。生徒たちに旅行先以外の国についても関心を持ってもらおうと、学校が招いた。

今中さんは今年二月に訪ねたカンボジアで見た、ポル・ポト派による虐殺現場や寺子屋で学ぶ子どもたちの様子を写真を見せながら紹介。「悲惨な歴史は消えないけど、子どもたちの笑顔は輝いていました」と話した。生徒たちは現地の写真に「すごい」と声を上げたり、メモを取ったりして熱心に聞いていた。

中日新聞社

本サービスにおける著作権および一切の権利は株式会社ジー・サーチまたはその情報提供社に帰属します。
本サービスの出力結果を複製、複写、出版、販売または第三者に対し配布することは禁止されています。